

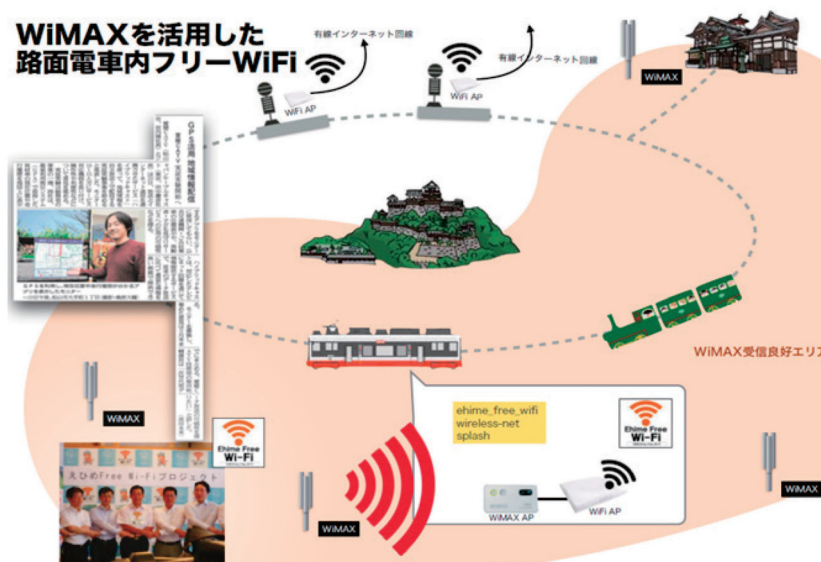
(観光地として成功するモデルー 4)

地域 BWA を活用した路面電車内フリー Wi-Fi
(伊予鉄道株式会社、株式会社愛媛 CATV)

地域BWAについては、広告掲載ページを参照ください。

〔事業概要〕

- ・愛媛県が進めるフリー Wi-Fi「えひめFree Wi-Fi」サービスを公共交通機関に設置するにあたり、伊予鉄道(株)の全面協力により、松山市内の路面電車においてサービスを開始(路面電車での無料Wi-Fiサービスは全国初)。バックボーン回線に地域BWA回線を活用。
- ・地域WiMAX基地局を活用してサービス展開を進め、高度化BWAへの移行によりパフォーマンスを大幅に向上させた。



〔コラム〕

① サービスイメージやシステム構成

- ・乗客の多い松山城南側をBWAでカバー、城北は固定通信+Wi-Fiでカバー。
- ・BWA基地局は10局(30セクター)でカバー。
- ・路面電車全車両(38車両)にWi-Fiアクセスポイントを設置。

② 事業展開による効果・成果

- ・路面電車内で、乗客がスマートフォンやタブレットを利用してインターネットに無料で接続でき、観光客や地域の人々は交通結節点から松山城や道後温泉などの観光地を結ぶ「動くアクセスポイント」として利用することができる。
- ・高度化BWAへの移行に伴い、回線高速化や接続品質等の観点から、パフォーマンスが大幅に改

善し、ユーザーの利便性が向上した。

- ・本システムが観光客や地域の人々に広く活用されることにより、路面電車沿線、さらに地域全体の活性化につながっていくことが期待される。

③ 事業展開のポイント

独創性・先進性

- ・公共交通機関内のフリー Wi-Fi「えひめFree Wi-Fi」整備の一環で実施

継続性

横展開

効果的なICT利活用

- ・LTE回線では、データ量の上限があったり、高コストなど、制約条件がある一方、「モビリティ」「安価」「高速」などのBWAのメリットを最大限に活用。
- ・地域BWAをバックボーンとして利用することで、LTEを利用した場合と比べても、費用を大きく抑えられたことが導入を加速させた。

住民等との連携・協力

波及効果

- ・路面電車内で、乗客がスマートフォンやタブレットを利用してインターネットに無料で接続でき、観光客や地域の人々は交通結節点から松山城や道後温泉などの観光地を結ぶ「動くアクセスポイント」として利用することができる。
- ・本システムが観光客や地域の人々に広く活用されることにより、路面電車沿線、さらに地域全体の活性化につながっていくことが期待される。

【サービス利用者の声】

【今後の課題と展開】

- ・地域BWAが安定しない地区には、電停に固定アクセスポイントを追加することで、全区間でほぼシームレスなインターネット接続を実現

【導入費・維持費】

- ・なし



特集 3

各地域団体で取組まれている事例(新規掲載事例)の紹介

〔問い合わせ先〕

- ・団体 株式会社愛媛CATV
〒790-8509
愛媛県松山市大手町1-11-4
- ・担当部署名：常務取締役 白石 成人
- ・電話番号／FAX番号：089-943-5001
- ・e-mail：shiraishi@e-catv.ne.jp
- ・その他の問合せ先：地域WiMAX推進協議会事務局
〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-1 日土地ビル11F 一般社団法人電波産業会内
TEL 03-5510-8595／FAX 03-3592-1103 URL（問合せ等）：<http://www.chiiki-wimax.jp>